地球環境（環境と文化）

日時: 月曜日 3 時間目（13:00～14:30）
教室: 講義棟 B-202

担当教員: **田村 和之**
研究室: 自然棟 C-604
オフィスアワー: アポ無しで OK（ただし、事前連絡で時間相談が好ましい）
メールアドレス: ktamura [at] naruto-u.ac.jp ← [at] を@に変更の事
クラスウェブ: www.naruto-u.ac.jp/facultystaff/ktamura/env101.html

教科書

大学会館 2 階の書店で購入可能（約 3500 円）:
The Cartoon Guide to the Environment, Larry Gonick & Alice Outwater
ISBN: 978-0-06-273274-3
田村から教科書の貸し出しもあります。

ネット辞書: weblio（ http://ejje.weblio.jp/ ）、**翻訳サイト**: DeepL（ https://www.deepl.com/ ）

授業の目的及び主旨

環境を主題とした「総合学習」のためのカリキュラム構築、授業内容の企画・構想および教材の開発等をおこなうためには、環境と人間の様々な関係についての複眼的・総合的な理解を必要とする。本講義では、環境を構成する様々な要因（自然的要因、人的・社会的要因等）の関係、およびそれらの基礎的事項について理解することを目的としている。

授業計画（予定）

回	授業日（通学制）	授業タイトル
1	4月14日	宇宙と地球
2	4月21日	イースター島：環境変化の影響
3	4月28日	----- 休講 -----
4	5月12日	物質のサイクル
5	5月19日	種の進化
6	5月26日	水中の世界
7	6月2日	陸上の世界
8	6月9日	食物連鎖
9	6月16日	狩猟から農業へ食物連鎖
10	6月23日	人口増加
11	6月30日	自然破壊
12	7月7日	人類史とエネルギーの変化
13	7月9日（水）	----- 休講 -----
14	7月14日	現代社会の食糧事情
15	7月28日	都市生活
補	レポート 1	人間生活の代償
補	レポート 2	まとめ：持続可能な社会へ

通学受講生の成績評価方法 （状況により変更する場合もありますが、その時は連絡をします。）

3 週目より毎週小テスト（前週の内容、15 点満点）を開始。*最終成績はその中から下位 2 個の小テスト成績を除いた、残りの合計点より算出する。*小テストは次回授業前であれば田村研究室で受けても構わないこととするが、***要事前連絡***とする。ただし、急病の場合は事後連絡であっても小テストを受けられるものとする。また、小テストの代わりにレポートを課す場合もある。

遠隔受講生の成績評価方法

遠隔受講生の成績は期末レポート 2 つをそれぞれ 40 点と 60 点で評価を行い合計 100 点満点として合計点を算出する。